

「第26回日本高齢者大会 in 高松」に延べ5,100人が参加-2012年10月24日

「第26回日本高齢者大会 in 高松」に延べ5,100人が参加しました  
～テーマ「考えよう いのちとくらし、憲法を守る国づくり」～

第26回日本高齢者大会中央実行委員会と同日本高齢者大会香川県実行委員会は、2012年10月10日と11日の両日、「第26回日本高齢者大会 in 高松」を、高松市内のアルファあなぶきホールなど6会場において、「**考えよういのちとくらし、憲法を守る国づくり！まちから村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう～**」をテーマに開催しました。四国開催は18年ぶりです。大会には、全都道府県から延べ**約5,100人が参加しました**。大会は、第1日目：5つの学習講演、18分科会、6つの夜の企画、第2日目：全体会(歓迎・挨拶・基調報告・記念講演)を行いました。記念講演では、講談師の田辺 鶴瑛さんが「ふまじめ介護 かく語りき」というテーマで、ご自分の介護経験を、講談・講演・DVD 映写などを駆使して、面白おかしく、時には真剣に講演いただき、参加者から大好評をえました。そして、2013年の開催地の三重県へ「大会旗」の引き継ぎを行い、最後に、後期高齢者医療制度の即時廃止、介護保険の充実など、11項目の決議を拍手で確認し散会しました。

今大会は、地元の香川県医療生協(高松市)に、事務局として、組合員活動部と全ブロックから実行委員をおだしいたいただき、高齢者大会の開催を全面的に支援いただいたばかりか、中四国全体のネットワークづくりに大きな割を果たしていただきました。ご協力に感謝します。



▲全体会の様子



▲記念講演：田辺 鶴瑛師匠

<第26回日本高齢者大会 in 高松の概要>

◇日時：2012年10月10日(水) 13時～16時30分から10月11日(木) 9時～12時

◇内容：第1日目：学習講座、分科会、シンポジウム、移動分科会、文化企画(講座「四国学」  
「香川学」・歌声広場・香川のきき酒、シェア劇団公演「善根宿に星が降る」など)

第2日目：全体会(歓迎の合唱・挨拶・記念講演会・報告と決議・文化行事など)

●歓迎挨拶：野本 賢・香川県実行委員会委員長・県高齢者運動連絡会会長

※全国からの励ましと四国の仲間たちの支援をえて、本日を迎えること

ができましたことに御礼申し上げます。本大会に取り組む中で、人の大切さがよくわかりました。この貴重な体験を次の飛躍へ発展させて、皆さまへお返ししていく決意です。

●来賓挨拶：岸本泰三高松市副市長、滝川三郎香川県連合会自治会長、渡邊正道全労連事務局次長、山下芳生共産党参議院議員の皆さまにご祝辞をいただきました。

●主催者挨拶：高橋泰行 第26回高齢者大会中央実行委員会委員長・医療福祉生協連会長理事

※世界に先駆けて超高齢社会を迎える日本は、年齢による差別ではなく、能力により役割が発揮できる「高齢者にやさしいまちづくり・社会づくり」をめざしましょう。



▲歓迎挨拶：野元 賢香川県実行委員長

▲主催者挨拶：高橋泰行中央実行委員長

●基調報告：日本高齢者大会中央実行委員会 鐘ヶ江正志事務局長

- (1) 政府は、国民の願いに応えず、国民の声を無視した政治をすすめ、国民との深刻な矛盾を深めています。
- (2) 国民の85%が、老後に明るい見通しを持ってない異常な日本。
- (3) 増税と社会保障改悪は、国民の将来不安をさらに増大させている。
- (4) 高齢者運動が今後とりくむ3つの課題
  - ①「平和」「安全」「いのち」をまもる運動に多くの人と連帯したとりくみ。
  - ②誰もが安心できる社会保障制度確立のため、運動と学習のとりくみ。
  - ③孤立死、引きこもりなど社会的孤立をつくらないまちづくり。

☆基調報告の全文は別掲を参照

⇒[http://nihonkouren.cocolog-nifty.com/blog/files/121011\\_26.pdf](http://nihonkouren.cocolog-nifty.com/blog/files/121011_26.pdf)

■記念講演「ふまじめ介護 かく語りき」

講師：田辺 鶴瑛・講師・講談協会真打

※実母・義母を介護しましたが、不平不満の感謝知らずの自分中心の介護でした。3度目の義父の認知症で暴言・威張り放題に、思わず手をあげて

しまい落ち込みましたが、ある和尚さんに「誰でもあなたの立場になったら手をあげる、それでいいんだよ」と言われ、言いかえし、罵り合い、気が楽になりました。気持ちだけでなく、介護も楽になりました。大嫌いだった爺ちゃんが最愛の人になりました。これは奇跡です。爺ちゃんをおくり、この介護を通じて、「今を自分らしく生きることが大事」と教えられました。



▲講談:田辺 鶴瑛師匠

▲著書「[ふまじめ介護](#)」(主婦と生活社) ▲

☆田辺鶴瑛さんの公式HP⇒<http://www.tanabekakuei.net/>

●「第26回高齢者大会の11の決議」(項目のみ掲載 全文は別途掲載します)

特別決議(1)後期高齢者医療制度の即時廃止、医療体制の充実を求める決議

特別決議(2)介護保険・介護保障の充実をめざす決議

特別決議(3)高齢者の生存権を脅かし経済を一層困難にする 2.5%の年金削減を止めさせよう

特別決議(4)子どもが安全で豊かに育つ環境をつくりましょう。

特別決議(5)TPP参加に反対し、日本の農業と医療を守ろう

特別決議(6)働きたい高齢者にまともな仕事をいまこそ公的就労事業の確立へ

特別決議(7)消費税増税に抗議し、中止を求めます

特別決議(8)原発を「ゼロ」にし、自然エネルギーへの転換を求めます

特別決議(9)沖縄米軍基地なくせ！オスプレイはアメリカに帰れ！

特別決議(10)東日本大震災被害から、生活と盛業を取り戻せる早期の復興対策と支援を国に求めます

特別決議(11) 憲法を守り、生活保護制度の改悪を許さず老齢加算の復活を求める決議

●次期開催地の三重県に「大会旗」が引き継がれました



【参考文献】

田辺鶴瑛著：[「ふまじめ介護-ゆうゆう流」](#)（出版：主婦と生活社 2009年）

<http://shufusei.cocolog-nifty.com/blog/2009/07/post-210f.html>

● 版型：159 ページ/21cm ● 定価：1300円（本体1238円）

◇問合わせ先：

日本高齢者大会実行委員会事務局（日本高齢期運動サポートセンター内）

〒164-0011 中野区中央 5-48-5-504 電話・Fax:03-3384-6654

※事務局からのお知らせ：「第26回日本高齢者大会報告集」は、現在編集中です。12月末の発刊をめざしております。完成しましたら、このホームページでご案内します。（予定価格：1冊1,200円）